#### 旭川医科大学 二輪草センター (復職・子育で・介護支援センター)

#### だ 草 よ ŋ



平成25年11月号

#### センターの活動予定

- ◆12月2日(月)~ 冬休みキッズスクール申込受付開始(6日まで)
- ◆12月下旬
- 二輪草プラン推進委員会議
- 二輪草だより12月号発行



# 「大学医学部女性医師支援担当者連絡会」参加報告

二輪草センター 助教 菅野恭子

平成25年9月27日、日本医師会主催の男女共同参画のセミナーに参加させて頂きました。本セミ ナーに参加することで日本医師会の女性医師支援に関する様々な取り組みについて知る事ができ ました。平成22年12月、第3次男女共同参画基本計画が閣議決定され、この中で「社会のあらゆる 分野において2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期 待する」という目標が改めて明記され、日本医師会においても「女性一割運動」の成果目標を掲げて

理事・監事等の重要なポストに女性を最低1割登用するといった積極 的改善措置に取り組んでいるとのことです。また、平成19年1月30日 に開設された日本医師会女性医師バンクについて実際にどの様に機 能しているのかを知る良い機会でした。また各大学での取り組み事 例の発表では様々な工夫がみられ、今後当センターでも取り入れて みたいものが多々ありました。今回の会を通して職場はもとより医師 会など多方面における女性医師のサポートシステムが確立されてき



「日本医師会長 横倉義武さん」

ている今、個々人のプロ意識と仕事を継続していく強い意志が要求されていることを再認識しました。 意見交換会では他施設の担当の先生方とご挨拶し名刺交換ができました。



今後も色々な面で情報を交換できる良い機会であったと思います。 今後女性医師問題が解決することで女性のみならず医師全体が 働きやすい体制になるよう日々問題意識をもって取り組んでいきた いと思います。





## ひまわり褒章を受賞して

看護部長 上田順子



この度、日本看護協会の推薦を受けて、NPO法人ひまわ り会が主催する「ひまわり褒章2013」の「参加団体賞」を頂 きました。この賞は、出産・育児や母子保健に関わる現場で の活動に対して送られるものであり、本学の二輪草プラン の一つであるバックアップナースの活動や地方病院への助 産師出向システムの構築などが評価されました。10月16日 の授賞式には、初雪の降る悪天候の中、辛うじて都内の会 場に辿り着くことができ、感動の一日となりました。

# 冬休みキッズスクール開催のお知らせ





学童保育サポートの一環として、キッズスクールを開催します。楽しい企画を考えて いますので、皆さんの参加をお待ちしています。

※受付は12月2日(月)~12月6日(金)です。

詳しくはポスターまたは二輪草HPをご覧ください。

※参加希望の方は二輪草センターまで、ご連絡ください。(内線3240) 定員になり次第締め切ります。

☆尚、夏休みキッズスクールキャンセル待ちのお子さんを優先とさせていただきます。 キャンセル待ちで参加を希望される方は、11月29日(金)までにお電話でお申込み 下さい。

6日(月)

•特別授業 •歌ってあそぼ!

「二輪草キッズの テーマ」を歌おう!

・訪問学級のお友達に プレゼントを作ろう! (カルタ作り)

「歯・ハ・はの話

7日(火)

∼虫歯の予防」 講師:歯科口腔外科 小神 順也 先生

•雪中運動会

※悪天候の場合変更あり

8日(水)

•工作の時間 「作ってあそぼ!」

・学生たちの活動 「ぬいぐるみ病院 プロ ジェクト」

・プリン・ア・ラ・モード 作り

### 病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【10月20日~11月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	O回	利用回数	O回
バックアップナース	依頼回数	21回	稼働回数	20回
病後児保育室	依頼回数	11回	利用回数	4回
カウンセリング相談			利用回数	5回

\*病児一時預り室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます



#### 【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター) 〒078-8510

北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249

E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

開設時間8時30分~17時15分

二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/